

RV シリーズ ルータのルーティング テーブルを表示して下さい

目標

ルーティング テーブルはそれのまわりでネットワークのトポロジーについての情報がすぐに含まれています。ルーティング テーブルを表示することは IPv4 および宛先を使用してデバイスの宛先 ローカル エリア ネットワーク (LAN) インターネット プロトコル (IP) アドレス、サブネット マスク、ゲートウェイおよびインターフェイスを、ネクスト ホップ表示する。ルータが IPv6 をサポートする場合、IPv6 によって接続されたデバイスのインターフェイスを表示する。これは彼がスタティック ルートを設定しているとき管理者がルータの validy 確認することを可能にします。

この技術情報は RV シリーズ ルータのルーティング テーブルを表示する方法を示すことを向けます。

適当なデバイス

- RV シリーズ

[Software Version]

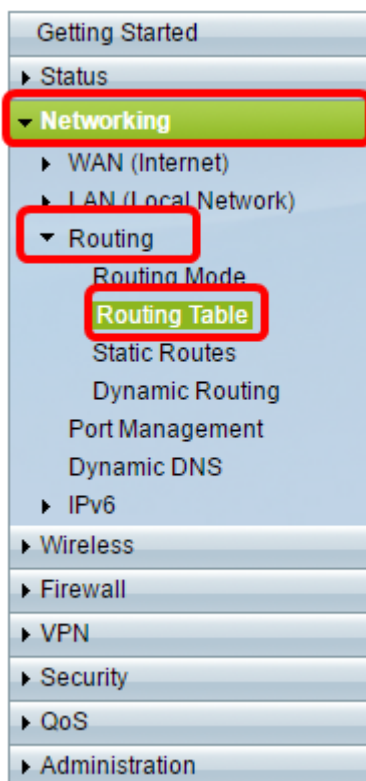
- 1.0.1.3 — RV130、RV130W
- 1.0.0.17 — RV132W
- 1.0.0.21 — RV134W
- 1.0.5.4 — RV180、RV180W

ルーティング テーブルを表示して下さい

ステップ 1. Webベース ユーティリティへのログインはネットワークング > ルーティング テーブルを選択し。

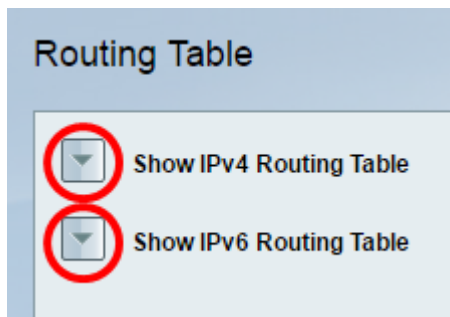


RV180 か RV180W を使用している場合、ネットワーク>ルーティング>RoutingTable を選択して下さい。

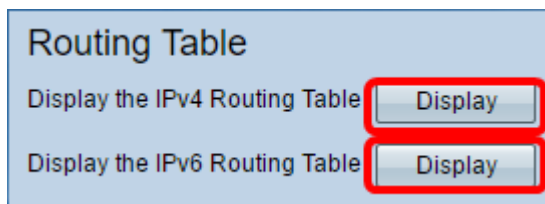


ステップ 2.ルーティング テーブルを示すために適切なボタンを表示し、クリックしたいと思う IPルーティングテーブルを選択して下さい。

注: この例では、IPv4 および IPv6 ルーティング テーブルは両方使用されます。



RV180 か RV180W を使用している場合、『Display』 をクリックして下さい。



ステップ 3 それは選択された IPバージョンのルーティング テーブルを表示する。ほしいと思うルートをチェックして下さい。

Routing Table

Routing table Entry List


Destination LAN IP	Subnet Mask	Gateway	Interface
0.0.0.0	0.0.0.0	192.168.100.150	ETH_WAN_R
192.168.1.0	255.255.255.0	192.168.1.1	VLAN1
192.168.2.0	255.255.255.0	192.168.2.1	VLAN10
192.168.3.0	255.255.255.0	192.168.3.1	VLAN20
192.168.4.0	255.255.255.0	192.168.4.1	VLAN30
192.168.100.0	255.255.255.0	192.168.100.101	ETH_WAN_R

Routing table Entry List

Destination	Next Hop	Interface
FE80::0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000/64	0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000	VLAN1
FE80::0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000/64	0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000	VLAN10
FE80::0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000/64	0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000	VLAN20
FE80::0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000/64	0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000	VLAN30
FE80::0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000/64	0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000	ETH_WAN_R
FEC0::0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000/64	0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000	VLAN1

RV180 か RV180W を使用している場合、これはどのように現われるかです。

Command Output

 Route Display...

IPv4 Routing Table								
Destination	Gateway	Genmask	Metric	Ref	Use	Interface	Type	Flags
127.0.0.1	127.0.0.1	255.255.255.255	1	0	0	lo	Static	UP,Gateway,Host
192.168.2.0	0.0.0.0	255.255.255.0	0	0	0	bdg34	Dynamic	UP
192.168.1.0	0.0.0.0	255.255.255.0	0	0	0	bdg1	Dynamic	UP
192.168.1.0	192.168.1.1	255.255.255.0	1	0	0	bdg1	Dynamic	UP,Gateway
172.16.15.0	0.0.0.0	255.255.255.0	0	0	0	eth1	Dynamic	UP
10.10.0.0	0.0.0.0	255.255.0.0	0	0	0	eth1	Static	UP
10.10.0.0	10.10.0.200	255.255.0.0	1	0	0	eth1	Static	UP,Gateway
127.0.0.0	0.0.0.0	255.0.0.0	0	0	0	lo	Dynamic	UP
0.0.0.0	10.10.1.1	0.0.0.0	0	0	0	eth1	Dynamic	UP,Gateway

今正常に RV シリーズ ルータのルーティング テーブルを表示する必要があります。